

ダイジェスト版

私たちFFGは
「地域に真のゆたかさ」を実現するため、
様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
地域と人と企業を結ぶFFGならではの視点で、
地域の魅力とそれを支える人々のストーリーを
紹介していきます。

地域と銀行、つながるバトン。

昨日から今日、今日から明日。

私たちは、バトンのように日々を送る。

そこに、誰かの「こうしたい！」が加われば。

日々は生き生きと色彩を持ち始める。

地域を変える活力も、初めは小さな願いから。

地域と銀行がバトンで繋がったとき、新しい物語が、始まります。



自治体が海外でセミナー開催！ 台湾企業へ直プロモーションを 成功させたストーリー。

熊本市／八代市×熊本銀行(ふくおかフィナンシャルグループ)

熊本市は2025年9月に、台湾の台北市で「熊本企業誘致セミナー in 台湾」を開催しました。昨年に続き2度目となる、海外企業を対象とした誘致セミナーでしたが、前回を11社上回る63社80名の方が来場。このイベントのコーディネーターに携わったのが、熊本銀行ソリューション営業部です。会場選定や通訳手配といった事務的なサポートをはじめ、熊本進出に興味を持つと思われる企業への周知など、熊本進出に興味を持つと思われる企業への周知などを進めていきました。また運営面のみならず、セミナー当日は登壇者も務め、外国企業が熊本で事業展開する際に必要となる口座開設や登記といった

FFGでも、これに関連したさまざまな案件に関わる機会が増えています。その中から、台湾国内で説明会を実施した熊本市と八代市の事例をご紹介します。

FFGでは、2025年第2四半期には70%を超える世界シェアを獲得した半導体製造大手のTSMC（台湾積体電路製造）。その日本法人であるJASMの第1工場（熊本県菊陽町）が2024年12月から稼働を開始しました。さらに第2工場の建設も始まり、周辺自治体の多くがこのチャンスを地域経済に活かすべく、関連企業の誘致といった新たなビジネスの獲得に力を入れています。

FFGでも、これに関連したさまざまな案件に関わる機会が増えています。その中から、台湾国内で説明会を実施した熊本市と八代市の事例をご紹介します。

ビジネスサポートについて、地元の銀行という立場からプレゼンを行いました。

セミナー翌日には、台湾にある半導体関連企業を訪問。その際も、現地事務所のネットワークを生かして熊本への投資意欲の高い会社を訪問先として事前に選定。海外進出に対する考え方、支援に関する二、三の点について直接対話できる機会となりました。熊本市経済観光局企業立地推進課の岡島課長も、「熊本銀行さんのご尽力のおかげで、短期間で台湾企業と多くの接点を持てた。福岡銀行台北事務所の存在がありがたく、安心感がありました」と感想を述べられ、無事役目を果たすことができました。

八代市は、TSMCの本社があり台湾の半導体拠点とも言える新竹市で「八代港セミナー in 台湾」を、2025年9月に開催しました。台湾と日本の運輸業や製造業などに携わる80人が参加。八代市からは小野市長自ら、八代市や八代港の魅力をPRし、港湾・クルーズ振興課の高田課長は、国際コンテナ航路の定期便を持つ八代港の利用促進を呼びかけました。

八代港と台湾の主要な港を結ぶ航路は2021年にスタート。県内唯一の台湾航路として、八代のほか、那覇や大分、松山、韓国釜山など10の港を巡っています。

ています。輸入の場合は台湾出航後4日で荷揚げ可能で、輸出も8日後には台湾に到着します。高田課長は「水深が深く大型コンテナ船の停泊も可能な八代港に、半導体製造に関連した各種資材、高圧ガスや化学品の荷揚げに適した環境が整備されています。八代は新幹線や高速道路など陸上アクセスも良いため、八代港は海上物流拠点としても最適。これからもっと活用してもらいたいです」と、今後の展開に期待を寄せていました。

そんな八代港をすでに利活用している、化学品総合物流のNRS株式会社にも、八代港を利用した物流網の構築について発表していただきました。半導体関連の温度管理化学品や高圧ガスなどの輸出入・保管を行う同社は、八代港について、菊陽町まで車で約1時間という地理的なメリットはもちろん、県内唯一の危険物を取り扱える港という点も大きな特徴であるとわかりやすく説明。参加した荷主企業や船社・港湾事業者も、興味深く聞いていました。

八代市のセミナーも熊本銀行ソリューション営業部がサポート。今回が初開催でしたが、現地でのさまざまな突発的なことも丁寧に対応してもらえたと、ご満足いただけたようです。今後もグループの多彩なネットワークを活かしたサポートをさらに広げてまいります。

記事の全編は
こちらから

本記事は、bank batonに掲載された内容のダイジェスト版です。
記事の全編は以下のWEBページにてご覧いただけます。



<https://www.fukuoka-fg.com/bankbaton/story/16/>



お問い合わせ

ふくおかフィナンシャルグループ

営業統括部 地方創生推進グループ

TEL: (092) 723-2254

MAIL: bankbaton0101@fukuoka-fg.com

写真:熊本銀行ソリューション営業部
(左から大畑、西田、土田)